

慶應言語学コロキウム

＜柴田義行氏追悼企画＞

インターフェイスの観点から統語論を考える

日時：2月28日（土）13:00～17:30

会場：慶應義塾大学三田キャンパス東館G-SEC Lab

参加費無料 申込不要

2014年11月急逝された柴田義行氏（三重大学特任講師）の追悼セッションを開催します。本セッションでは、柴田氏の問題意識と取り組まれた研究課題、そしてその成果の一旦を明らかにすることを目指します。

《プログラム》

- 13:00 開会挨拶
- 13:05~13:25 On Backward and Long-distance Anaphora
石井透（明治大学）
- 13:25~13:45 On Anti-reconstruction Effects of Focused Phrases
杉崎鋳司（三重大学）
- 13:45~14:25 Labeling through Spell-Out（柴田義行氏との共同研究）
瀧田健介（三重大学）後藤亘（東洋大学）
- 14:25~14:40 休憩
- 14:40~15:40 Negative Structure and Object Movement in Japanese
大滝宏一（金沢学院大学）高橋真彦（山形大学）高橋久子（三重大学）
- 15:40~16:00 Analysis in Minimalism: Tips from Yoshi Shibata's Dissertation Research
斎藤衛（南山大学）
- 16:00~16:15 休憩
- 16:15~17:00 柴田義行さんの思い出
- 17:00~ ご遺族よりご挨拶
閉会挨拶

主催：慶應義塾大学言語文化研究所
協力：慶應義塾大学次世代研究プロジェクト B

＜お問い合わせ先＞

〒108-8345 港区三田 2-15-45 慶應義塾大学言語文化研究所
電話：03-5427-1595（事務室直通）メール：genbui@cl.keio.ac.jp
<http://www.icl.keio.ac.jp>